

地域リハ充実費についての実施計画 【案】

【令和 2 年度（2020 年度）における地域リハ充実費の活用方法】

基本協定書第 4 2 条において定められている「毎事業年度の収支において剰余金（税引後の当期純利益をいう。）が生じた場合は、剰余金の額に 100 分の 10 を乗じた額以上の額を次事業年度において地域リハビリテーションの充実のために充てなければならない」との項目に関し、前年度の利益から換算した費用と、令和 2 年度の具体的な実施計画(案)をご報告致します。ただし令和 2 年度は新型コロナウイルス拡大防止の観点から、下記記載内容の多くが中止または延期となることが予測されます。よってここではあくまで、新型コロナウイルスの影響を受けないという仮定のもと計画を記載していることを併せて申し添えます。

令和元年度当期純利益(剰余金)・・・104,339,389 円

令和 2 年度 地域リハ充実費用・・・10,433,939 円以上

①退院フォローアップ外来

開院から現在まで無料で行っている当院退院患者への退院後フォローアップ外来を引き続き無料で実施する為に活用します。

これは、患者さんが支払う費用はありません。リハビリ後に自宅で過ごされた 1 ヶ月後・3 ヶ月後を目処に身体状況を無料で確認させていただきます。

無料での診察時には、ADL 低下の兆候が無いか確認し、更なるリハビリが必要な方々には、再度リハビリが提供できるように地域の患者様の健康状態を維持していきたいと考えます。

令和元年度においては年間 90 件のフォローアップを実施しました。

令和 2 年度は年間 100 件のフォローアップを行うと仮定します。

1 件のフォローアップにつき、医師の診察とセラピストによる身体機能評価（1 時間）を行っているため、本来請求できる金額に換算すると、

- ・医師による診察・・・再診料＋外来管理実施加算 124 点
- ・セラピストによる身体機能評価・・・リハビリテーション料（3 単位分）705 点
（脳血管・運動器等割合から換算）

から、1 件あたり合計 829 点（＝8290 円）かかります。

・診察時間を 10 分として、医師一人当たりの人件費・・・約 1,350 円

・3 単位分のセラピスト・看護師の人件費・・・約 1,650 円

から、1 件あたりの人件費 3,000 円かかります。

この上記診察代と人件費を金額に換算すると、100 件で、**約 112.9 万円**かかります。

②市内回復期病院間での連携

市内回復期病院の連携の会の事務局を当院で担っています。研修活動や、募集状況の取りまとめを行い、市内回復期病院間での連携を深め、各病院の質の向上を目指したいと考えています。

船橋市回復期病院連携の会 コア会議を年 2 回、研修を年 2 回と仮定し、

- ・研修参加 1 時間分人件費・・・2,500 円×2 時間×20 人×2 回⇒20 万円
- ・コア会議 3 時間分人件費・・・2,500 円×3 時間×2 人×2 回⇒3 万円
- ・事務局議事録・開催案内作成人件費・・・2,500 円×年 100 時間×2 名⇒50 万円

船橋市回復期病院連携の会の人件費として、**約 73.0 万円**かかります。

③病院見学会の実施

オープンホスピタルを民生委員、自治会、社会福祉協議会、在宅介護支援センターの方を対象に開催します。

令和元年度においては年 2 回の企画・年 1 回の開催をしました。(1 回は直前で中止)

令和 2 年度は年 2 回の企画・開催を行うと仮定します。

- ・管理職人件費・・・3,000 円×1.5 時間×管理職 10 名対応⇒4.6 万円
- ・企画や資料作成に関する時間外費用・・・3,000 円×20 時間×管理職 2 名×2 回⇒24 万円

回復期リハビリ病棟を新設しようとする病院等への見学会を開催し、当院の運営状況、管理方法を共有し当院のリハビリ体制を説明します。

令和元年度においては年 3 回の見学希望があり、対応しました。

令和 2 年度は年 5 回の見学希望があると仮定します。

- ・管理職人件費・・・3,000 円×4 時間×管理職 33 名(5 回分) 対応⇒39.6 万円
- ・当日資料作成に関する時間外費用・・・2,500 円×2 時間×5 回⇒2.5 万円

紹介元急性期病院への見学会を開催し、当院紹介元である急性期病院の退院支援・地域連携担当者に対して、今後当院へ患者を紹介する際に具体的なイメージを持って頂くべく、実際に見学して頂いた。

令和元年度においては年 4 回、延べ 29 名の参加にて開催しました。

令和 2 年度は年 4 回、延べ 30 名の参加にて開催すると仮定します。

- ・管理職人件費・・・3,000 円×6 時間×管理職 22 名(4 回分) 対応⇒39.6 万円
- ・当日資料作成に関する時間外費用・・・2,500 円×2 時間×4 回⇒2 万円
- ・病院食および準備にかかる費用・・・800 円×30 名⇒2.4 万円

見学会対応費用として、**約 114.7 万円**かかります。

④退院前の家庭訪問

退院前のケアとして、令和元年度は年間 425 件の家庭訪問を実施しました。令和 2 年度は 500 件を目標に、セラピストや看護師が、ケアマネジャーや住宅改修業者と一緒に自宅を訪問することで、在宅復帰後の生活環境の改善や、生活期のリハビリのご案内も併せて行うことができます。

・家庭訪問 1 回あたりの人件費・・・1650 円×1.8 人×2 時間×500 件⇒約 297.0 万円

家庭訪問費用として、約 297.0 万円かかります。

⑤地域会議への参加活動

当院のスタッフが、地域や患者の為にされるサービス担当者会議、地域ケア会議に、令和元年度は年間で 644 件参加しました。令和 2 年度は 650 件の参加を目標としていきます。これらは、当院の職員だけではなく、他施設の方々と集まり、今後の患者の事や、地域でのリハビリの事を話し合っています。そこに参加するのはセラピストだけではなく、医師や看護師も集まる仕組みとなっています。これらが、地域包括ケアシステムの構築プロセスになるのではと考えます。

・参加者の 1 回あたり人件費 1650 円×1 時間×650 件⇒約 107.3 万円

⑥地域連携推進委員会の活動

当院の地域連携推進委員会では、地域の病院・診療所・施設・事業所を訪問し、当院のリハビリを伝えるほか、先方の施設の概要を院内で報告をしています。また施設間交流会や福祉フェスティバルに参加をする事で、地域に対しリハビリを紹介しています。

- ・委員会・・・12 回×1 時間×12 名×2500 円(時間外勤務のため)⇒36 万円
- ・施設間交流・・・3 施設×3 h×9 名×1650 円⇒13.3 万円
- ・福祉フェスティバル・・・1 回×8 時間×10 名×1650 円⇒13.2 万円
- ・夏見地区福祉祭り・・・1 回×4 時間×3 名×1650 円⇒約 1.9 万円

地域連携推進委員会の人件費として、約 64.4 万円かかります。

⑦市民公開講座

患者家族教室を年 12 回、市民公開講座を年 1 回行ないます。

- ・ミーティング人件費・・・2,500 円×2 時間×10 人×13 回⇒65 万円
- ・研修会当日人件費・・・1,650 円×3 時間×10 人×13 回⇒64.3 万円
- ・当日資料作成に関する時間外費用・・・2,500 円×2 時間×1 名×13 回⇒6.5 万円

患者家族教室の運営に関する人件費として、約 135.8 万円かかります。

⑧地域交流会

患者と退院患者及びその家族に向けて開催される、参加者無料の地域交流会を行なっています。退院患者と交流することで患者に対して、継続的なリハビリの重要性を啓発することができ、また、退院患者が病院を訪れることでリハビリを継続して行なっているかの確認など、フォローアップを行なうことができます。

開催費用として約 115.0 万円がかかります。

⑨市内中学校の職場体験

毎年、市内複数の中学校より職場体験を実施しています。中学校の生徒とのやり取りを通じ、リハビリの紹介と、医療に対する考えを共有しています。令和元年度は、前原中・海神中・二宮中から複数の生徒が 2 日間参加し、将来医療職へ就く事を希望していたり、家族がリハビリを受けていたり、希望動機は様々だが、地域の子供達へリハビリを知ってもらう良い機会となった。

・先生との打合せに関する人件費 3 校分 $3,000 \text{ 円} \times 1 \text{ 時間} \times 3 \text{ 校} \times 2 \text{ 回} \Rightarrow 1.8 \text{ 万円}$

・当日対応職員人件費 管理職複数職種 10 名 (2 日分)

日給 2 万円 $\times 10 \text{ 名} (2 \text{ 日分}) \times 2 \text{ 回} \Rightarrow \text{約 } 40 \text{ 万円}$

中学校の職場体験の運営に関する人件費として、約 41.8 万円がかかります。

実施計画内容(案)	金額
① 退院フォローアップ外来	約 112.9 万円
② 市内回復期病院間での連携	約 73.0 万円
③ 病院見学会の実施	約 114.7 万円
④ 退院前の家庭訪問	約 297.0 万円
⑤ 地域会議への活動参加	約 107.3 万円
⑥ 地域連携委員会の活動	約 64.4 万円
⑦ 市民公開講座	約 135.8 万円
⑧ 地域交流会	約 115.0 万円
⑨ 市内中学校の職場体験	約 41.8 万円
合計	約 1061.9 万円

① ～⑨を合計し、約 1,061.9 万円となり、この費用を持って地域リハビリテーションへの充実を図るものと致します。

以上、地域リハ充実費の今年度計画【案】とします。